

「県産材普及・啓発部門」

皇子原公園神武の館 木育遊具施設「おうじばるの木」(高原町)

▶特徴：「おうじばるの木」は、小学校就学前の幼児が木と触れ合って遊ぶことができる屋内型の木育遊具施設であり、県産材をふんだんに使った約40種類の遊具で遊ぶことが出来ます。

開設当初から町内の小学生の投票により施設名称を決定するイベントや、地区の木材関係団体による木育ワークショップが開催されるなど、町民の活動の拠点ともなる運営が行われ、子どもたちだけでなく町民全員を対象としたイベントも開催されています。

なお、皇子原公園では「カーボンニュートラルな社会」や「SDGs」を目指し、町民・企業・行政が一体となって木材利用に取り組む「ウッドパークプロジェクト」を推進しており、今後も本施設の整備を皮切りに、屋根付きの大型木製遊具整備など公園全体の木質化を計画しています。

